

深谷市教育委員会だより

こころざし

発行・編集

深谷市教育委員会学校教育課

〒366-0823 埼玉県深谷市本住町17-3

TEL:048-572-9578 FAX:048-574-1744

E-mail gakko@city.fukaya.saitama.jp

深谷市教育委員会では、市内の小・中学校に研究を委嘱し、学校教育の充実を図っています。今年度は、桜ヶ丘小学校、榛沢小学校、本郷小学校、南中学校の4校が、渋沢栄一翁の命日11月11日（金）に、委嘱研究発表会を開催しました。また、幡羅小学校、深谷小学校、川本南小学校の3校は、「教育課程の編成に係る研究」に取り組んでいます。明戸中学校では8月に開催された人権教育懇談会で実践発表を行いました。それらの発表内容を紹介します。

桜ヶ丘小学校

研究主題「きまりをまもる桜の子の育成を目指して」
～時を守り、場を清め、礼を正す取組を通して～

学習規律の確立や生活規律の確立、健やかな体の育成に取り組ましました。その結果、自己指導能力（自分で考え、決め、実行する力）が高まり、学習や諸活動に集中できる児童が育ってきています。

当日、7学級で理科、体育、道徳、学級活動、生活単元の授業が公開され、児童は集中して授業に取り組み、発表の仕方や話の聞き方もよく、考えをしっかりと発表していました。心の安定を図る「リラックスまん点体操」も好評でした。

児童会役員による「児童会の取組」の発表があり、深谷市立教育研究所中村佑太学校福祉相談員からは、「きまりをまもる学級集団作り」を演題に自己指導能力の育成に関する講演が行われました。



3年1組 「リラックスまん点体操」



5年1組 学級活動

本校における人権教育の実践発表
～信頼と笑顔あふれる学校づくりをめざして～

市内小・中学校の管理職を対象とする人権教育懇談会を毎年8月に開催しています。

今年度は明戸中学校が、「差別を「させない」「しない」「許さない」子どもを育てる同和問題学習の取組や安心安全で居心地のよい学校をめざすための教育相談のあり方、人権教育の課題である情報モラル教育の推進等を発表しました。

「生徒一人一人が自分の意見や気持ちを、相手に適切かつ豊かに伝え合い、わかり合える行動が見られるようになった」との成果も報告されました。

参加者がお互いの立場から意見交換することで、今後の人権教育の充実を図る絶好の機会となっています。



人権教育懇談会

榛沢小学校

研究主題「すこやかな体と豊かな心の育成」
～力いっぱい運動に取り組む子をめざして～

学習規律の徹底や朝から体や脳を目覚めさせる活動は、学力の向上にもよい影響を与えています。

関わり合い、学びあう活動は、児童のコミュニケーション能力を向上させ、豊かな心をもった児童の育成を図ることができ、その結果、学校が好きな児童が増え、欠席が少なくなりました。

当日は、雨天のために体育館で、6年1組「ソフトバレーボール」、3年1組「ワープリレー」の授業公開が行われました。子どもたちの豊富な運動量やしっきりとした学習規律が見られるなど、力いっぱい運動に取り組む授業が行われました。

全体会では、埼玉県立総合教育センター長谷川雅夫指導主事より、「すこやかな体と豊かな心の育成」という演題で講演が行われました。



6年1組 体育



3年1組 体育

